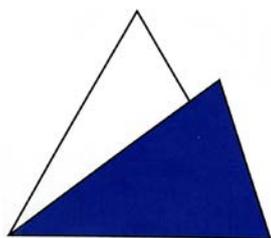


会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2019年12月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpin Federation

2019年12月1日発行 通巻320

年末・年始は、無事故で

楽しい山行を！

12月号目次

・ 目次	2
・ 11月理事会報告	3
・ 事故防止交流集会報告	5
・ 松戸・東葛地区交流集会報告	8
・ 第4回ハイキング委員会報告	9
・ ハイキング委員会リレーエッセー（非常勤が続いた）	10
・ 第35回房総ロングハイク案内	11
・ 第14回ワンコイン講習会報告	12
・ 県連予定表	14

松戸・東葛地区の4会の交流山行の報告です。（8ページ）
幹事を持ち回りで受け持ち、年1回実施している。同じ地域の
山の会が交流を目的に長年実施している。

会だけでなく、地域にも山仲間がいる事を実感できる事は
素晴らしい事だと思う。長く続いてほしいと思う

——編集者——

千葉県連盟 11月度理事会報告

報告者 永田 勝久 (君津ケルン山の会)

- ◆ 実施日 : 2019年11月21日(木) 18時～
- ◆ 開催場所: 船橋市西部公民館
- ◆ 参加者 : 東葛山の会・山の会「岳樺クラブ」・かがりび山の会・ちば山の会
ふわくハイキングHC・市川山の会・まつど遠足クラブ1年さくら組
千葉こまくさHC・君津ケルン山の会
古瀬顧問・広木会長・鶴田副理事長・桑原HC委員長・菅井自然保護
委員長・伊東教育遭対委員長

議 題

1 委員会活動報告

(1) 自然保護委員会

・全国自然保護担当者会議(全国事務所)菅井自然保護委員長参加

- ① リニア新幹線建設にともない、南アルプスにおける大規模トンネル工事は、水資源や自然環境への深刻な影響を与えるおそれがある。

リニア建設反対署名に引き続き取り組んでいただきたい。

リニア建設反対に、引き続き取り組んで行くので参加・協力をお願いします

- ② 千葉県鴨川市の「メガソーラ発電」についての現状報告を行った。

(2) 組織委員会

後期の活動計画として各会にアンケートの協力をお願いした、現在4会より提出がありました。未提出の会は、11月末まで提出をお願いします。

アンケートは12月中に組織員会で取りまとめて、総会資料で報告します。

(3) 女性委員会

第14回ワンコイン講習会実施報告(11月17日・船橋市西部公民館)

テーマ 「安心・安全登山のためのエネルギーと水分補給法」安村 淳先生

8会より36名 参加

(4) 教育遭難対策委員会

- ① 事故防止経験交流集会実施報告(富津市市民の森・6会より27名参加
詳細報告は、ちばニュース12月号掲載。

- ② 事故発生がありました。昨年事故(11件)を越えて12件となった。
転倒による事故が半数以上、筋力の衰え等への対象が緊急課題である。

(5) ハイキング委員会

房総ロングハイクは、台風被害で実施が心配されていましたが、下見・復旧作業を行い予定通り実施します。実施日 2020年1月25日・26日 七里川温泉泊

(6) ホームページ委員会

「茂原道標山の会」のホームページが伊東さんの協力で開設する。

これは、全国連盟・組織委員会が実施している、ホームページ開設支援を受けて伊藤さんが開設作業を実施しました。開設希望の会は連絡をお願いします。

2 松戸地区・第10回交流山行報告（かがりび山の会・野田理事）

10月26日（日）秩父妙法臥ヶ岳（三峯神社奥の院）

参加会、まつど山翠会、かがりび山の会、シリウス山の会、3会10名参加
（ちばニュース12月号に山行報告を掲載）

3 県連総会関連

① 総会議案書、資料等について

役員会で検討し、委員会報告の提出は12月末を期限としています。

資料全体をコンパクトにし、従来は資料として報告していた、会活動報告はHPに載せて資料から外すことにした。

議案書と資料集を別々にしていたが、資料集の内容を見直し、議案書と資料集を一冊にまとめて記載することにした。

② 一番大変なことは役員選出についてです。

会長も副理事も長く役職についており、高齢化等を考えると辞職を優先し、役職が空席になってもやむを得ないとの考えもある。

今までのように、誰かやれる方が役職につくとといった事ではなく、例えば2年ごとに役職を交代するなど、みんなで分担していくことが大事だと思います。

会員が10人前後の会と100人の会が同じように責任を分担することは無理がある。出来れば会員の多い会でフォローする様な形が作れば良いと思う。

③ 総会役員（議長2名、書記2名、会計監査1・2名）の選出を1月後半に各会にお願いします。

4、全国連盟総会関連

① 全国総会が2月15日・16日に実施される。代議員3名の選出をお願いします。 なお参加費、交通費は、全国連盟と県連盟で負担します。

5、台風による被害状況について

東葛の安孫子会長から11月10日・11日に現地調査した山の状況について報告がありました。

① 水室山は、登山道の大きな倒木は全て切られており、歩行には何ら問題はない。

② 伊予ヶ岳は平群天神社から南峰、北峰を歩いた、登山道の大きな倒木は全て切られて登山道脇に片づけられていて歩くことに何ら問題はない。ただ登山道が崩落している箇所が1か所あるので注意が必要です。

③ 高照禅寺駐車場から登った、御殿山も登山道の倒木は全て切り取られ歩くことに問題ない。ただ山頂にあったシンボルのマテバシイとスタジイは根元から倒れ大変無残な状態になっていた。

6、その他

① 千葉の山の状態を尋ねられるが、登山道の現状が分からないので説明が難しい。県連として「房総の山50選」の状況等を寒い時期に調査し発信したいと思います。あらためて各会に協力をお願いしたいと思います。

② 11月末時点の会員数を男女別に報告お願いいたします。（広木まで）

以上

2019 事故防止・経験交流集会 開催報告

教遭委員 伊東春正 (かがりび山の会)

今年も事故の共有化・再発防止と各会交流を趣旨として、11月9・10日に教育遭難対策委員会主催で交流会を開催した。

今回も、富津市民の森で開催し、6会から27名の参加があった。

1日目は、まず千葉県連の事故状況を報告した。

今年は、11件の事故が発生しており、そのうち、転倒事故、マダニ被害および落雷事故を取り上げ、注意勧告した。

次に昨年、全国連組織部が実施したアンケートで、会運営で困っている事として、教育体制・指導者の不足が42%と高かったため、「登山技術・経験の習得」をディスカッションテーマとして取り上げた。船橋勤労者山の会が昨年実施した「新人育成プログラム」の報告と、各会の取り組み状況を発表したが、どの会も会員集めと獲得後の教育には、苦勞しているようである。

国際山岳看護師の講演では、「山岳医療活動の事例から学ぶ安全登山」をテーマに、現場で体験した事例紹介が興味深かった。

夕食・交流会では、場所をキャンプ場に移し、食事しながら各会の交流を図った。参加人数が例年より少ない分、全員が発言できてよかったのではないかと思われる。

2日目は事例研究とそれに伴う実習を行った。

事例研究では、残雪期の単独行で道に迷って5日間ビバークして生還したケースを、3班に分かれてディスカッションを行った。登山計画のあまき、慣れた山域での油断、ココヘリの携帯などが指摘された。

実習は、事例に即した内容を教遭委員の指導で班ごとに実施した。

①地形図とコンパスを使って下記を練習。

- ・目的地の方向を知る
- ・遠くに見える山を地図で確認する
- ・現在地を地図で確認する

②スマホ地図 S/W (ジオグラフィカ) で現在地を確認し、緯度・経度をメールすることを行った。

③ツェルトによるビバーク方法では、ただ被るだけ、ストックを使った設営、立ち木でロープを使った設営の3点を行った。

以上、天候に恵まれ予定していたプログラムはすべて実施できたが、参加者からの感想の中に要望・改善要求も寄せられているので、次年度にむけ検討していきたい。

〈交流会開会挨拶〉



〈国際山岳看護師の講演〉



〈夕食・交流会〉



〈事例研究発表〉



〈実習〉



〈集合写真〉

参加者の感想（抜粋）

- ・ 事故報告では、傷害レベル（軽傷・重傷など）の集計があったほうが、分析しやすい。
- ・ 登山技術・経験の習得について、各会の取り組み状況の生の声が聞け質問できるのは交流会ならではの事、今後も継続して同様のディスカッションができれば良い
- ・ 事例研究では、登山計画書を作成することの重要性（どのタイミングでルート変更するか、引き返すかの事前確認）を再認識した。
- ・ 実習は、やはり、短いコースでも実際の山の中で、おこなうのが良いと感じた。ほとんどの人は、ツェルトをもっていくが今まで使ったことがないというのに驚いた。
- ・ 研修と宿泊場所が、移動しなくても良い同じ場所が良い、日帰りで参加し易い場所と時間の再考をお願いします。
- ・ 各山岳会の考え方の違いや共通課題を学ぶことが出来、大変興味深い交流会でした。
- ・ 参加人員が年々減少気味と思われる。各会の教育委員にもっと協力してもらって参加者が増えるようにできないのだろうか？

講習会を、講習会で終わらせず

学んだ事を山行で活かして下さい

東葛地区交流山行記録

秩父妙法ヶ岳 2019年10月26日(土)

記録 まつど山翠会 南 礼子

東葛地区交流山行、今回で10回目となり「まつど山翠会」が担当しました。妙法ヶ岳は埼玉県秩父市にある標高1329mの山で、山頂に三峯神社の奥の院があります！三峰山とは白岩山、雲取山、そして妙法ヶ岳の総称とされています。当初の計画では箕輪バス停から三峯神社の表参道を歩き、妙法ヶ岳の奥の院へ向かう予定でしたが、台風19号の被害で、表参道に崩落箇所があり三峯神社からのピストンとなり、歩程が短くなりました…。でもそのお陰で、のんびりと三峯神社を参拝できました！御朱印や御守り、お神酒やお土産も買うことができましたよ！お天気に恵まれ、会話も弾みながらちょっぴり岩場もありの、そしていくつかの鳥居もくぐりながら、少し厳かな山行でした。山頂からは両神山がきれいに望め、今回も気持ちの良い山歩きになりました。

参加者:かがりび山の会—2名、シリウス—4名、まつど山翠会—4名、計10名
(松戸山の会は前日の大雨の影響もあり不参加)

行程:池袋 7:05⇒西武秩父駅 8:50-9:10 バス⇒三峯神社 10:20 - 10:35 発→
妙法ヶ岳 11:50-12:00→三峯神社 13:10-14:30 バス⇒三峯口駅 15:25⇒
池袋 17:50⇒松戸着 18:35 ⇒…居酒屋にて有志による懇親会

毎回、交流山行を通じて他の会の方々との新鮮な出会いがあります。各々の会の方針や山への取り組み方の違い、また個人の想いも知ることができ、また新たな自分自身の目標が見えてきたりします。山に登る機会が増える事は、良いことです！他の会が立てる計画の登山はワクワク感があります！次回、「シリウス☆山の会さん」！宜しくお願いしますね



登山口の道標 (妙法ヶ岳 1.4 km)



妙法ヶ岳 1320m (奥宮) 全員集合

2019年度 第4回ハイキング委員会

2019年11月12日(火)

出席者 桑原、金井、深草、伊藤、田中、寺崎、

6名

議題

1) 第36回 房総ロングハイキング

2020年1月25日(土)、26日(日) 募集する。七里川温泉 泊

26日 新コース(七里川)温泉—石尊山—岩場下—岩場(トラロープあり)—三角点(235m)—林道・大福線—産廃処理場—坂畑線より山道入り口(記念道標)—林道—山道—川越藩・横尾番所跡(竹藪の中)—最後の林道—手彫りトンネル2か所—亀山コミュニティーセンター—車道トンネル—亀山駅 歩行時間 約7時間30分・休憩含む

(温泉7:00出発—亀山駅14:20着予定) このコースに決定しました。

下見報告 10月24日(木) 田中、深草、吉沢、竹口、桑原、(別紙)

崩壊、倒木など有ったがある程度歩行出来る様にして来ました。何故か岩場のトラロープがなくなっていましたので当日までには解決します。(地図配布)

東葛地区 (浪花から御宿コース) バス 我孫子発6:30・鎌ヶ谷7:00にする。

浪花駅～歴史の道～太平洋～御宿駅までのコース

25日 八幡神社9:30—岩船地藏尊—ドン・ロドリゴ上陸地—大浪月—メキシコ記念館—岸和田海岸—月の砂漠記念館—月の砂漠—歴史民俗資料館駐車場14:30着予定

下見 寺崎さんの報告は絶景ポイント歩行のみで全体の歩行時間が掴めないのので其処(瓢箪池からの絶景地点)を含めてもう一度確認してからにする。

2) ウイークデー山行

玉原(たんばら)高原 湿原散策～尼ヶ禿山 に決定。

日時2020年6月11日(木) バス利用2台 千葉発・東葛発

コース センターハウス駐車場10:30出発—玉原湿原—朝日の森ロッジ登山口—鉄塔—尼ヶ禿山山頂—鉄塔—トンネル手前登山口—ブナ平—駐車場14:30着予定

乗車=「望郷の湯」15:30/16:30=各地 (最終コースタイムその他は次回報告します。)

3) ちばニュース掲載引き続き行う事にする。 タイトル(山への想い) 雑感

12月伊藤、1月田中、2月松宮、3月寺崎、4月磯部、5月八巻、6月桑原、7月羽鳥、8月深草、9月金井、10月伊藤、11月田中、12月松宮、1月寺崎、2月磯部、3月八巻、4月桑原

※ 前月の20日までに「ちばニュース」広木様、石戸様、種蔵様、メールまでお願いします。

その他

(メールアドレス ちばニュース参照)

※ 次期委員長 選出の件 指名したら喜んで引き受けてください。

※ 報告 全国ハイキング学校 9月28、29日 深草さん 良かった。

㊟ キャンセル規定 1週間以前迄0円・2日前迄半額・1日前と当日全額です。

次回委員会 2019年12月17日(火) 18:00～ 県連事務所

災害 非日常が続いた

ハイキング委員会 田中 康男（ふわくHC）

9月台風15号の強風で、房総の山では風倒木がたくさん発生しているが、町内行事やボランティアで数日とられ、中々見に行く事が出来ない。（私 町会役員です）

落ち着いてきたなーと思ったら次の台風19号、恐怖体験からタクシーで事前避難した人たちもいたが、町内はたいした事こともなく緊張が取れてホッと笑えた。

しかし次は大雨、（大雨の次の日は 喜寿の同級会に富山県に移動）またまた数日がんばる。（ボランティアで持った濡れた畳 重かったー）

被災された方、お見舞い申し上げます。

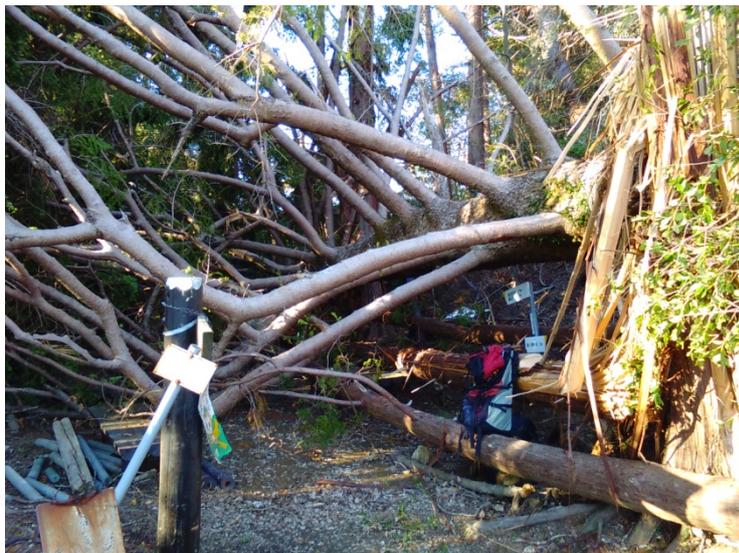
台風15号 風災直後の鋸山「車力道」までの倒木伐採に、延べ2時間作業の他は房総の山に入ることができなかったが、ようやく5人でロングハイキングコースを下見、それほど荒れてなく安堵。

なんだーと、メジャーな「奥畑から高宕山」に行ってみると、倒木・沢の崩落で応急道普請、2日目ようやく頂上に立てた。（呆然とした思いの中で 新鮮だった）

たくさんの方が登山を楽しみにしている山なので、道普請に通った。気がついてみると手頃な長さのトラロープが店頭から消えていて、他の所に準備していた、じゃまだったトラロープ20m×3本が役に立った。（約70mかけた）

寒い時期の房総の山での会の山行が、すべて見直しになり。急遽、道に落ちている「杉の小枝」の清掃をかねて高宕山に行くことになる。又、災害状況を知らせてほしいとの要望があり、ふだんは具体的には言わずに行う道普請を、写真を撮りにいって紹介したのが11月。

呆然とすることには、みんなで騒ぐと助けになり、社会復帰 ならぬ 房総の山復帰。



「奥畑から高宕山」八郎塚への分岐 モミの倒木

第36回 房総ロングハイキング募集

主催 千葉県勤労者山岳連盟ハイキング委員会

日時 2020年1月25(土)～01月26(日) 一泊二日 (当日参加可)

集合 七里川温泉：沖津屋 25(土) なるべく 16時30分迄に集合
26(日) 当日参加 6時30分集合

君津市黄和田畑 921-1 電話 0439-39-3211 フリーダイヤル 0120-397428

26日コース 七里川温泉 7:00 出発—石尊山 7:40/45—岩場下 8:00—岩場上 8:20/40—三角点
(235m) 9:20—林道・大福線 9:30/40—産廃処理場 10:30/40—坂畑線・山道入り口(記念道標)
10:45—林道 11:30(昼食) 12:00—山道入り口 12:10—川越藩・横尾番所跡・道しるべ六面塔地蔵
(竹藪の中) 12:40/45—最後の林道 13:00/10—(手掘りトンネル2ヶ所)—坂畑民家—亀山コミュニ
ティーセンター—14:00/10(トンネル)—亀山駅駐場 14:20 着予定 解散 各地
歩程約7時間30分(休憩を含む) 行程は道路状態で多少の変更あります。

25,000/1 地図 「上総中野」「坂畑」

募集人員 60名位 少々の雨天決行：荒天の場合は中止
費用 6,000円(一泊二食と弁当、移動) 当日参加1,000円(弁当、移動、)
締切 12月27(金) 各会責任者へ申し込む

直接電車で参加の方

電車時刻(往) JR久留里線 木更津発 13:01 上総亀山着 14:11

上記着の時刻に合わせて送迎車が出ます。時刻に変更有注意

自家用車：直接七里川温泉に来て下さい。スペース5台位(出来ればJRでお願いします)

行動予定

01月25(土)	16:30～	受付開始
	17:30～	挨拶、ガイダンス(日程、コース説明)
	18:30～	夕食、交流会後就眠
01月26(日)	6:00	起床、掃除、支度
	6:30	朝食(弁当を受け取る)(食事は自由)
	7:00	宿前 出発
	14:20	亀山駅着(車の方は宿のバスで送る)

電車時刻(復) 亀山駅発 14:26 木更津着 15:35 着 時刻に変更有注意

尚、東葛地区(東葛、松戸、柏、我孫子)はバス利用して、前日軽登山してから
集合地(七里川温泉)に行く事にしました。11,000円(バス代、1泊2食 弁当、)

行先 房総の海岸を歩く(浪花駅～御宿駅 歴史探訪) 東葛地区以外方参加歓迎。

二日目 合同山行 房総ロングハイキング

ロングハイイクのコースは、ハイキング委員会が田中さんを中心に下見と
コース整備を実施して、安全なコースになる予定です。
事前に、しっかりトレーニングをして、自信をつけて参加して下さい。

第14回ワンコイン講習会報告

報告者 千葉県連女性委員会

第14回ワンコイン講習会を実施しました。

安村 淳先生を迎えて、テーマ「安心安全登山のための、エネルギーと水分補給法」について学びました。

千葉県連の2019年事故件数が、昨年度を超えてしまいました。事故原因は転倒による捻挫・骨折が多く滑落等の重大事故につながったケースもあります。

ハイキングとか・簡単なコースだから等と簡単に考えず、日頃のトレーニングや十分な準備で事故防止に取り組んで下さい。

記

- 1、実施日 2019年11月17日（日）13：30～
- 2、会場 船橋市西部公民館 2F 会議室
- 3、参加者数 8会より36名



講習会レジメより抜粋

- 1、登山のエネルギーの常識テスト
明日は山に行くので、今日の夕食は肉を食べてスタミナをつける…○か？×か？
- 2、登山のエネルギー補給の基礎知識
炭水化物が主エネルギー、脂肪が副エネルギー、たんぱく質は緊急エネルギー。
- 3、食べないとどうなるのか？（エネルギー不足のリスク）
筋が動かなくなる／脳の働きが低下する。→道迷いや転ぶ事故の原因となる。
- 4、登山の水分補給の基礎知識
人間は水タンク→水分不足は熱疲労、熱射病、筋肉の痙攣、血栓、むくみ等の原因。
- 5、登山のエネルギー補給法
炭水化物を中心に朝食を食べ、1時間おきに炭水化物を補給する。
- 6、具体的な登山のエネルギー補給
1～2日の登山では炭水化物を補給。でんぷん類、糖類、サプリメントなど。

◆ 魔の 11 時と魔の 14 時の原因と対策…

私達・グループ登山者が一番注意をしなければならない事故！

魔の 11 時は滑落事故のピーク、魔の 14 時は転倒事故のピーク…「第 14 回山岳遭難事故調査報告書より」

いずれも「転ぶ」という事故ですが、転ぶ原因は

(1) 体力(筋力)の問題…元々体力(脚の筋力)がない人が、疲れて脚の筋力が無くなった事によって転ぶ。

(2) エネルギーの問題…体力(脚の筋力)はあるが、エネルギー不足により筋や脳が疲労する事によって転ぶ。

の二つですが、「魔の 11 時と魔の 14 時」は、(2)の筋や脳がエネルギー不足で疲労する為と考えられる。

① 胃の消化時間は 3～5 時間、腸での吸収時間は 5～8 時間とされています。

② 消化の良いものを食べても、食事後 5 時間後からでないエネルギーとして使えません。

① 体内に貯蔵してある炭水化物(グリコーゲン 300～400g)のみで行動すると、2 時間半程度しか運動が出来ない。(図 2)

② 仮に朝食を 6 時に食べると、食べたものは 5 時間後の 11 時頃からエネルギーとして使える。

③ 8 時から行動をすると 2 時間半後の 10 時半頃には貯蔵エネルギーが枯渇し、11 時ごろはエネルギーの狭間になる。

④ 朝食のエネルギーは 11 時頃から使えますが、2 時間半 + 食事休みの 14 時頃にはまた枯渇する。

⑤ 昼食で食べたものは 5 時間後の 17 時頃からエネルギーとして使えます。10 時と 3 時のおやつは理にかなっている。

つまり、「魔の 11 時と魔の 14 時とは山のエネルギーの狭間」なのです。

◆ すきっ腹(食べない)とどうなる?・・・エネルギー不足のリスク

① 筋が動かなくなる…炭水化物が無くなると、筋が動かず「転ぶ原因」となる。
☆転んだ人が「足を出そうと思ったが、足が出なかった」これはエネルギー不足による筋の疲労が原因。

② 脳の働きが低下する…脳の燃料は、炭水化物だけ。燃料が無くなると脳や神経が疲労すると、敏捷性・平衡性等の運動能力、視覚、聴覚、温度感覚等の低下に加え、思考力、判断力、集中力等が衰え「道迷いや転倒事故の原因」となる。

③ 筋肉が失う…炭水化物が不足すると、体内で筋を糖に転換してエネルギーにするので筋肉を失う。

④ 体温が作れなくなる…炭水化物で脂肪を燃やすと、40%がエネルギーとなり残りの 60%は体熱になる。炭水化物を食べないと体熱が作れなくなり、「低体温症」になりやすくなる。

安村先生のご厚意で、当日のテキストを千葉県連のホームページに掲載しました。

県連予定表

12月		会議・イベント
日付	曜日	
1	日	
2	月	
3	火	役員会 19:00~@県連事務所
4	水	自然保護委員会 18:00~@県連事務所
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	県連理事会 19:00~@船橋西部公民館
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	教育遭難対策委員会 19:00~@県連事務所
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

1月		会議・イベント
日付	曜日	
1	水	元旦
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	役員会 19:00~@県連事務所
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	
15	水	
16	木	県連理事会 19:00~@船橋西部公民館
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	房総ロングハイク 七里川温泉・沖津屋に宿泊
26	日	七里川温泉~石尊山~上総亀山駅
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	



事故発生時の連絡先

- ①教育遭難対策委員会へメールまたはファクス
 メール： itou2385@yahoo.co.jp (伊東)
 ファクス： 043-271-4704 (岡田)
- ②全国連盟事務局にメールまたはファクス
 メール： jwaf@jwaf.jp
 ファクス： 03-3235-4324

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-0481509
 千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

・ちばニュースは、今年最後のお届けになりました。

今年から、機関紙委員会は3人体制になりました。皆さん、仕事が忙しくて顔を合わせたの打ち合わせが厳しく、メールでのやり取りが中心になっています。

千葉ニュースの編集に協力出来る方、メールでの参加をお願いします。

・ちばニュースは会員に届いていますか？各会の代表者・県連理事にメールで送られています。会からは、メールや印刷して届けている会が多いです。ホームページに掲載している会もあります。気になるのは全く届けて無い会があることです。

全国や県連の活動案内、加盟会の活動等の掲載もあるので情報紙として読んで下さい。